

令和 6 年度 市町村名 がん検診の精度管理調査結果及び改善策の提案

※実施していない項目（質問 2 は、B～G、それ以外は×…未実施、△…実施予定）は赤字になっています。 令和6年12月 日

※重点課題や改善に向けて比較的取り組みやすい項目を黄色にしています。

サンプルとして項目表示していますが、各市町村に対してはそれぞれ実施していない項目のみを表示して送付します。

質問		検診種別		R5	R4	課題（記入例）	改善策のご提案（記入例）
質問 2	対象者の定義 （対象者の定義参照）	胃X線	集団	B	D	指針に定められた対象者以外に検診を実施しています。	国は科学的根拠に基づいて指針を定めており、指針に基づく検診を実施することで死亡率減少効果が期待できます。 指針で定められた対象者に検診を実施できるよう、対象者の見直しを検討してください。
			個別	B	A		
		大腸	集団	B	D		
			個別	B	A		
		肺	集団	B	D		
			個別	B	A		
		乳房	集団	B	E		
			個別	B	A		
子宮頸	集団	B	A				
	個別	B	A				
問1-1	対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか	胃X線	集団	○	○	対象者全員の名簿がないため、検診対象者の情報管理ができず、その年度に受けるべき住民への通知の漏れや対象でない方に通知されるなどで検診の不利利益が高くなる可能性があります。	がん検診の不利利益を減らす観点から、対象者の管理が大変重要です。 対象者全員の名簿を作成し、対象者を把握することで問1-2の受診勧奨を効果的に行うことができます。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P19
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				
問1-2	対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか	胃X線	集団	×	○	個別に受診勧奨を行っておらず、受診率が低くなる可能性があります。	手紙や電話などによる勧奨・再勧奨が受診率向上に効果的なことがわかっていますので、実施を検討してください。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P28
			個別	×	○		
		大腸	集団	×	○		
			個別	×	○		
		肺	集団	×	○		
			個別	×	○		
		乳房	集団	×	○		
			個別	×	○		
子宮頸	集団	×	○				
	個別	×	○				
問1-2-1	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎（手紙・電話・訪問等）に行いましたか	胃X線	集団	×	○	未受診者全員に受診再勧奨を行っておらず、受診率が低くなる可能性があります。	《参照URL》 https://rokproject.jp/kenshin/ 個別の受診勧奨・再勧奨は、国の補助金（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）も活用できます。
			個別	×	○		
		大腸	集団	×	○		
			個別	×	○		
		肺	集団	×	○		
			個別	×	○		
		乳房	集団	×	○		
			個別	×	○		
子宮頸	集団	×	○				
	個別	×	○				
問1-3	対象者数（推計でも可）を把握しましたか	胃X線	集団	○	○	対象者数を把握しておらず、十分な検診実施計画を立てることや受診率の算出ができない可能性があります。	検診開始前に対象者数を確認し、それに応じた検診実施計画を立てることができます。（十分な受診会場や受診期間、個別の受診勧奨・再勧奨用資材の準備等） 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P19 また、対象者数を把握することで、受診率を算出する際の対象者（分母）を把握することができます。
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				
問2-1	個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか	胃X線	集団	○	○	対象者への通知が漏れたり、隔年検診が推奨されている検診や医療機関で経過観察中の対象でない方に通知されるなど、検診の不利利益が高くなる可能性があります。	対象者名簿に検診対象と定義する全住民を記載するためには、個人毎の受診歴を反映させることが重要であり、そのために、受診台帳で受診歴を経年管理することが必要です。 がん検診指針により検診記録は5年間の保管が求められています。 また、プロセス指標を詳細に分析するために性、年齢、受診歴（初回受診か非初回受診か）、検診機関名等を受診台帳で管理することが必要です。 台帳を整備してください。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P20
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				
問2-2	過去5年間の受診歴を記録していますか	胃X線	集団	○	○	検診対象外の方の除外や検診未受診者の把握ができない可能性があります。	《参照》★がん検診精度管理マニュアル P20
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				

質問		検診種別	R5	R4	課題（記入例）	改善策のご提案（記入例）	
問3-1	受診勧奨時に「検診機関 チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか	胃X線	集団	×	○	住民が正しい情報に基づいた検診受診の意思決定ができず、検診の不利益が高くなるまたは、精検受診率が低くなる可能性があります。	住民が検診受診の意思決定するために、がんやがん検診に関する正しい知識について、検診前に伝える必要があります。 《参照》★マニュアル P28～31 県では、国立がん研究センターが作成した受診者事前説明用パンフレットを県内統一して使用することを推奨しています。 ※検診機関から受診者へ配布するようにしている場合は、この項目は○と回答できます。
			個別	×	○		
		大腸	集団	×	○		
			個別	×	○		
		肺	集団	×	○		
			個別	×	○		
		乳房	集団	×	○		
			個別	×	○		
子宮頸	集団	×	○				
	個別	×	○				
問3-2	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか	胃X線	集団	○	○	要精検者全員に精密検査医療機関の一覧を提示していないと回答しており、精密検査未受診率が低くなるまたは、精検未把握率が高くなる可能性があります。	精検機関へのアクセス向上のために、精検機関名の一覧を必ず配布してください。《参照》★マニュアル P46 また、県では、一定の基準を満たした精密検査協力医療機関名簿を作成し、ホームページで公開しています。 《参照URL》 https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/kenkotyoku/cancer/screening/meibo.html 精検結果を一次検診機関や市町村に速やかに（大腸がんは約1か月）報告することも条件となっており、名簿登載の精検機関での精検受診を促すことで精密検査受診率や精検未把握率を改善させ、精度管理向上を図れる可能性があります。県では、この名簿を配布することを推奨しています。 ※県が作成している精密検査協力医療機関名簿を要精検者全員に配布している場合は、2つの項目を○と回答できます。（他に独自で医療機関を追加している場合は、精検結果の報告を依頼していれば○）
			個別	○	×		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	×		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	×		
		乳房	集団	○	×		
			個別	○	×		
子宮頸	集団	○	×				
	個別	○	×				
問3-2-1	上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼しましたか	胃X線	集団	○	×	精密検査機関に精密検査結果の報告を依頼していないと回答しており、精検受診者や精密検査結果を把握できない可能性があります。	精密検査機関に精密検査結果の報告を依頼していないと回答しており、精検受診者や精密検査結果を把握できない可能性があります。
			個別	○	×		
		大腸	集団	○	×		
			個別	○	×		
		肺	集団	○	×		
			個別	○	×		
		乳房	集団	○	×		
			個別	○	×		
子宮頸	集団	○	×				
	個別	○	×				
問4-1	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか	胃X線	集団	○	○	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握していないと回答しており、地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を把握できていない可能性があります。	がん検診の評価及び質を担保するためには、精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握することは大変重要です。精検結果は、地域保健・健康増進事業報告として国へ提出され、国全体の精度管理評価のデータとして利用されていますので、精検日、精検機関名、精検方法、がん発見の有無、がんの診断区分などの詳細な情報を漏れなく正確に報告する必要があります。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P66
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				
問4-2	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか	胃X線	集団	×	○	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者について、本人もしくは精検機関へ結果を確認していないと回答しており、地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を把握できていない可能性があります。	県では精密検査を正確に把握するためにはがん検診精密検診依頼書兼精密検査結果報告書の使用推奨及び結果報告ルートを統一しました。これらを活用することで地域保健・健康増進事業報告で求められる内容を満たした報告を受けることができます。 結果が不明の場合は、本人もしくは、精検機関へ確認を行い、地域保健・健康増進事業報告に必要な情報把握に努めてください。
			個別	×	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	×	○		
			個別	×	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				
問4-3	個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を、市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか	胃X線	集団	○	○	個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を共有していないと回答しており、精検結果を把握できず、未把握が多くなる、もしくは、検診の精度が担保されない可能性があります。	検診の精度を担保するために検診機関と精検結果等を共有し、自施設の判定が正しかったかを確認してもらう必要があります。 市町村や検診機関のプロセス指標算定のため、情報を共有してください 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P47～
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				
問4-4	過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか	胃X線	集団	○	○	精度管理指標は性別・年齢別／検診機関別／受診歴別に分析する必要がありますが、単年では、信頼性が低い可能性があります。	精度管理指標は、特に人口の少ない地域では、がん発見数が極端に少ないため、単年度毎の分析ではばらつきが大きく、信頼出来ない可能性がありますので、過去5年分をまとめて分析することが必要です。 過去5年間の精検方法及び結果を記録してください。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P64 また、台帳作成にあたって、必要場合は保健所に相談してください。
			個別	○	○		
		大腸	集団	○	○		
			個別	○	○		
		肺	集団	○	○		
			個別	○	○		
		乳房	集団	○	○		
			個別	○	○		
子宮頸	集団	○	○				
	個別	○	○				

質問	検診種別	R5	R4	課題（記入例）	改善策のご提案（記入例）
問4-5	精密検査未受診と精密検査結果未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか	胃X線	集団 個別	精密検査未受診者を特定していないと回答しており、精密検査未受診者に対する受診勧奨が効率的に実施できない可能性があります。	要精検者は精検を受けて初めてがん発見・治療に至るので、全員が確実に精検を受診しなければなりません。検診受診率よりも精検受診率を上げる方をまず優先すべきです。 精密検査未受診と精密検査結果未把握のどちらのケースが多いかでその後とるべき対策が違いますので、定義に従って区別し、未受診者(未把握)を特定してください。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P47
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		
問4-6	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか	胃X線	集団 個別	精密検査未受診者に受診勧奨を行っていないと回答しており、精検受診率が低い可能性があります。	がん検診の結果、要精検となった場合は、精検を受けることで早期発見、早期治療でき、死亡率減少効果が期待できます。要精検となった場合は、必ず精検を受診することが大切です。精密検査未受診者に精検受診の再勧奨を行ってください。 《参照》★マニュアル P48～ また、精検受診の再勧奨について、国の補助金（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）も活用できます。
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		
問5-1	がん検診結果や精密検査結果の最終報告（平成27年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか	胃X線	集団 個別	がん検診結果や精密検査結果の最終報告を行っていないと回答しており、地域保健・健康増進事業報告で報告を求められている情報を漏れなく正確に報告できていない可能性があります。	地域保健・健康増進事業報告は、国全体の精度管理指標として利用していますので、求められた情報は漏れなく正確に報告する必要があります。委託先検診機関及び精検機関へがん検診の結果及び精検の結果の報告を求めてください。また、網羅出来ていない場合は、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう委託先に改善を求めて、地域保健健康増進事業報告を行ってください。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P66～
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		
問5-2	がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	胃X線	集団 個別	がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できないよう委託先検診機関に報告を求めないと回答しており、地域保健・健康増進事業で求められている情報を正確に報告できていない可能性があります。	
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		
問5-3	がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	胃X線	集団 個別	がん検診の結果が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていないが、委託先検診機関に改善を求めないと回答しており、地域保健・健康増進事業で求められている情報を正確に報告できていない可能性があります。	
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		
問5-4	精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか	胃X線	集団 個別	精検結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できないよう委託先検診機関に報告を求めないと回答しており、地域保健・健康増進事業で求められている情報を正確に報告できていない可能性があります。	
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		
問5-5	精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	胃X線	集団 個別	精検結果が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていないが、委託先検診機関に改善を求めないと回答しており、地域保健・健康増進事業で求められている情報を正確に報告できていない可能性があります。	
		大腸	集団 個別		
		肺	集団 個別		
		乳房	集団 個別		
		子宮頸	集団 個別		

質問	検診種別	R5	R4	課題（記入例）	改善策のご提案（記入例）
問6-1	胃X線	集団	○	委託先検診機関を仕様書の内容に基づいて選定していないと回答しており、検診の質が担保されていない可能性があります。	がん検診の質を担保するためには、一定の基準を満たした検診機関に市町村が業務委託する必要があります。「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たした仕様書により検診機関と委託契約を行ってください。また、委託後に、実際に仕様書通りの内容で検診が行われたかを確認することも重要です。仕様書の内容が遵守されているかについても、検診機関と口頭もしくは書面等で必ず確認してください。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P75～
		個別	○		
	大腸	集団	○		
		個別	○		
	肺	集団	○		
		個別	○		
問6-1-1	胃X線	集団	○	「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たした仕様書を作成しておらず、検診の質が担保されていない可能性があります。	
		個別	○		
	大腸	集団	○		
		個別	○		
	肺	集団	○		
		個別	○		
問6-1-2	胃X線	集団	×	仕様書の内容が遵守されたか確認していないと回答しており、検診の質が担保されていない可能性があります。	
		個別	×		
	大腸	集団	×		
		個別	×		
	肺	集団	×		
		個別	×		
問6-2	胃X線	集団	○	検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	毎年、検診機関を対象に5～6月頃に「検診機関用チェックリスト」の遵守状況について調査し、検診機関毎に精度管理評価及び遵守状況をフィードバックしています。令和3年度は県医師会を通して調査し、令和4年1月にフィードバックしております。 こちらの項目は、市町村に代わって県で実施しているため、全市町村とも今後は○と回答してください。
		個別	○		
	大腸	集団	○		
		個別	○		
	肺	集団	○		
		個別	○		
問6-2-1	胃X線	集団	○	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか	※最新の令和4年度結果について、検診機関全体のまとめは「令和4年度がん検診充実強化促進事業報告書」を、各検診機関毎の調査結果は下記の書類をご参照ねがいます。 《参照》沖縄県医師会発R4.12.15メール「令和4年度がん検診精度管理調査結果のフィードバックについて」
		個別	○		
	大腸	集団	○		
		個別	○		
	肺	集団	○		
		個別	○		
問6-2-2	胃X線	集団	○	検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか	検診の精度を担保するために検診機関にも精検結果等を共有し、自施設の判定が正しかったかを確認してもらう必要があります。 《参照》★がん検診精度管理マニュアル P75～ 検診機関別のプロセス指標値を算定できるよう、平成30年度に検診機関別のプロセス指標値フィードバックの雛形を県から市町村へ提供しました。この雛形を活用して、プロセス指標値を算出してください。
		個別	○		
	大腸	集団	○		
		個別	○		
	肺	集団	○		
		個別	○		
問6-2-3	胃X線	集団	×	課題のある検診機関に改善策をフィードバックしていないと回答しており、検診機関の質が担保されていない可能性があります。	《参照》県健康長寿課長発H31.2.22付け保健第918号「検診機関別のプロセス指標値フィードバックの雛形について（提供）」 また、プロセス指標を算出後、各検診機関にフィードバックを行い、検診機関に対し、自施設の検診体制の見直しや改善策の検討を促すよう努めてください。
		個別	×		
	大腸	集団	×		
		個別	×		
	肺	集団	×		
		個別	×		



★マニュアル…国立がん研究センターがん対策情報センター「自治体担当者のためのがん検診精度管理マニュアル<第2版>」

https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/screening/screening_manual.html